

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の  
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（166）

2. 日時：令和4年7月26日（火）13：30～15：30

3. 場所：原子力規制庁9階B会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 地震・津波審査部門

岩田安全管理調査官、三井上席安全審査官、永井主任安全審査官

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、羽賀技術参与、安澤技術参与

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、山下係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他4名

5. 要旨

○原子力機構から、配布資料に基づき、今後の技術資料の提示予定及び設置変更許可申請書の補正提出時期のスケジュールについて説明があった。この説明に対して原子力規制庁より以下の指摘を伝えた。

- 本年9月及び12月に設置変更許可申請書の補正提出を計画しているが、7月の審査会合を通じて審査チームから指摘した内容を十分に踏まえた補正となるように、補正内容を十分に精査した上で、現実的なスケジュールとすること。
- 技術資料は非常に大部であり、原子力機構から提示を受けた後、審査チームが内容をヒアリングにて聴取し、確認するためには一定の期間が必要となる。この点を踏まえて、現実的な技術資料提出時期と審査会合希望時期を検討すること。

○原子力機構から承知した旨の返答があった。

6. 配布資料

資料1：大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）の新規制基準への適合性確認に係る技術資料等提示予定